

微生物試験法の妥当性確認と検証の実際

新規試験法の導入から、日常の工程管理の試験法の選択まで

—— 数的指標を導入した新たな規格基準における試験法のあり方

開催日●2012年3月16日(金)

会場●飯田橋レインボービル

主催：食品産業戦略研究所

事務局：(株)サイエンスフォーラム

>> 食品検査担当者の悩みに応え、妥当性確認と検証の具体例・実施手順を紹介します。

>> 全く新しい「数的指標」を導入した微生物学的基準がスタートし、試験法のあり方が変わります。

>> 講師陣は、国立医薬品食品研究所を拠点として先進的な指針作りに取り組んでいる中核の先生方です。

開催プログラム *3月16日(金) 10時~16時40分

□開会の辞：本講座のねらいと進め方 (10:00~10:10)

五十君 静信氏

1. 微生物試験における妥当性確認の実際と課題

(10:10~11:30)

財団法人日本適合性認定協会
認定センター
部長補

森 曜子氏

1. 欧米における妥当性確認の実際
2. 日本での仕組みと課題
3. 不確かさを含めた国際化への対応

休憩5分

2. 生食用食肉の規格基準設定の経緯と導入された腸内細菌科菌群試験法

(11:35~12:45)

国立医薬品食品衛生研究所
食品衛生管理部第一室
室長

五十君 静信氏

1. 数的指標を導入した規格基準作りとは
2. 微生物学的基準(MC)におけるサンプリングプランと試験法
3. 生食用食肉のMCに採用された腸内細菌科菌群試験法

<12:45~13:35 ランチブレイク>

3. 微生物試験法の選定と導入に伴う検証・整備

(13:35~15:05)

財団法人日本食品分析センター
微生物部 部長

田中 廣行氏

1. 微生物試験法の分類と選定
2. 新規試験法導入時の検証
3. 試験手順の整備(大腸菌および腸内細菌科菌群を例として)

<15:05~15:20 コーヒーブレイク>

4. 品質管理での代替試験法(キット類)の導入 — その有効性と選択のポイント —

(15:20~16:40)

シスメックス・ビオメリュー株式会社
産業マーケティング部
課長

内田 和之氏

1. 代替試験法の特徴とその有用性
2. 代替試験法の導入：目的、期待する効果と選択の基準
3. 妥当性確認における第三者機関の認証システム
4. 検証例

参加規定と参加申込書

■受講料 (1名につき)

39,900円 (38,000円+消費税)

*テキスト代、昼食代、コーヒー代を含む。

(ランチブレイク : 12:45~13:35)
(コーヒーブレイク : 15:05~15:20)

■定員

60名 (定員に達し次第、お申込みを締め切らせていただきます。)

■会場

飯田橋レインボービル2階「中会議室」

〒162-0826 東京都新宿区市谷船河原町11 電話03(3260)4791

■参加規定・お問い合わせ

〔申込方法〕

■切取り線内の参加申込書に必要事項を記入の上、郵送又は

FAX(04-7184-7912)にてご送付下さい。

■お客様番号は、DMにあるお名前の下の番号をお書き下さい。

定員制(60名)につき、お申し込みはお早めをお願い致します。

■折り返し受講証と請求書をお送り致しますので、一週間以内に受講証が届かない場合はご連絡下さい。受講証は当日受付にご提示下さい。

■先着順に定員に達し次第締め切らせていただきますので、申し込みはお早目をお願い致します。

(お支払方法=振込先)

■参加費(受講料+消費税)のお支払いは開催日前日迄に下記口座にお振込願います。

■振込先(口座名=㈱サイエンスフォーラム)

郵便振替口座(00100-3-23302)

※お支払いはなるべく郵便振替をご利用下さい。

千葉銀行 天王台支店(普通No. 3368360)

三井住友銀行 神田支店(当座No. 228275)

みずほ銀行 本郷支店(当座No. 0131565)

〈ご注意〉

1. キャンセルは開催日3日前までに必ずご連絡をお願いします。(土・日含まず)
2. 上記以外の参加費の払い戻しは致しませんので、申込者をご都合の悪い場合は代理の方の出席をお願い致します。
3. テキストは会場でお渡し致します。

微生物試験法の妥当性確認と検証の実際

No.91207

参加申込書

■参加申込日 2012年 月 日 (株)サイエンスフォーラム殿

お客様番号	
会社名 団体名	(フリガナ) (正式名称)
住所	〒
TEL	(内線)
FAX	
参加者氏名	
所属部署名 役職名	
E-mail	
参加者氏名	
所属部署名 役職名	
E-mail	
●受講料 [39,900円 (38,000円+消費税)] × 名 = 円	

*部課名・役職名も必ずご記入下さい。

■通信欄

●請求書送付先 (但し、送付先が参加者と同じ場合は不要です)

【備考】

*今後、記載された内容をもとに、書籍・セミナーご案内の情報ご提供の際等に利用させていただきます。ご不要であれば、右記にチェックを入れて下さい。

DM案内不要

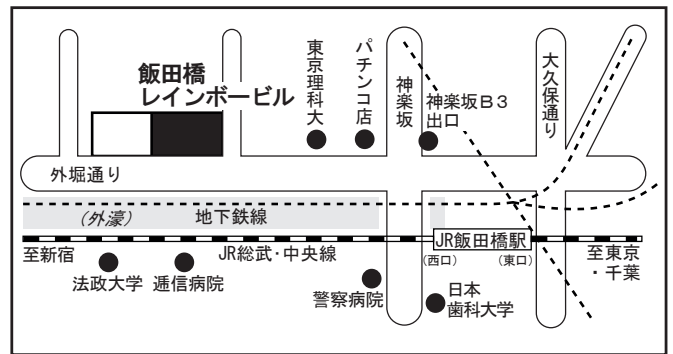
■(株)サイエンスフォーラム記入欄

受領日	申込番号	受講証送付日	摘要

私たちは、新しい食の開発・市場創造と安全確保のお役に立ちます。

■会場案内図

■会場 飯田橋レインボービル



JR 飯田橋駅西口 徒歩5分
地下鉄 東西線・有楽町線・南北線・大江戸線
飯田橋駅神楽坂B3出口 徒歩5分

■お申込み・お問い合わせは下記へ



私たちはintelligenceを提供します!!

株式会社 サイエンスフォーラム

〒270-1173 千葉県我孫子市青山4-1-207
TEL. 04(7128)5461 FAX. 04(7184)7912
http://www.science-forum.co.jp